

いのち

祈り

心癒し



真言宗
病苦研究会

ごあいさつ



病苦研究会は、「病苦」に悩む方々に、仏教の立場からどのようなケアができるのかを考え実践していくことを目的としております。



真言宗の宗祖 弘法大師（空海上人）

現代社会では、多くの病気が治癒可能となる一方で、病気に関する様々な情報が氾濫し、病気に対する不安や苦しみ、そしてその先にあるかもしれない「死」への恐怖はむしろ強まっているようです。また心の病に苦しむ方々も増えています。

そこでお釈迦さまやお大師さま（弘法大師）の御教えを通じて病苦に悩む方々と関わり、何かお役にたつことができないかという問題意識をもち、横浜近郊の高野山真言宗寺院の有志の僧侶が中心となって病苦研究会を発足させる運びとなりました。

どなたでも当会に参加することができますので、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

病苦ってなあに？



仏教は、お釈迦さまがお悟りになった、私たちが生きていくためのひとつの道しるべです。

インドの王家の後継ぎとしてお生まれになったお釈迦さまは、人間の老いる苦しみ、病の苦しみ、死の苦しみ、そして生まれてきたこと、生きることそのものへの苦しみに気づかれ、自分も含めた生きとし生けるもの全てが救われることができないだろうかと悩み、出家なさいました。

私たちが避けて通ることの出来ないこの生老病死の四つの苦しみのひとつが病苦です。それは単に身体的な苦しみに留まらず、精神的な苦しみ、社会的な不安、そして自分自身がこの世に生を受けたことそのものへの問いにまで及ぶことがあります。誰もがふと考えてしまうのです。



【仏教の教主、お釈迦さま】

病苦研究会では、そのような方々おひとりおひとりと共にその大切なのちについて考えていきたいと思えます。そして皆さんご自身の心を見つめ直していただきたいのです。共に語り、共に祈ろうではありませんか。

病苦に悩む方々が、仏さまのお導きによって救われることを心から願ってやみません。

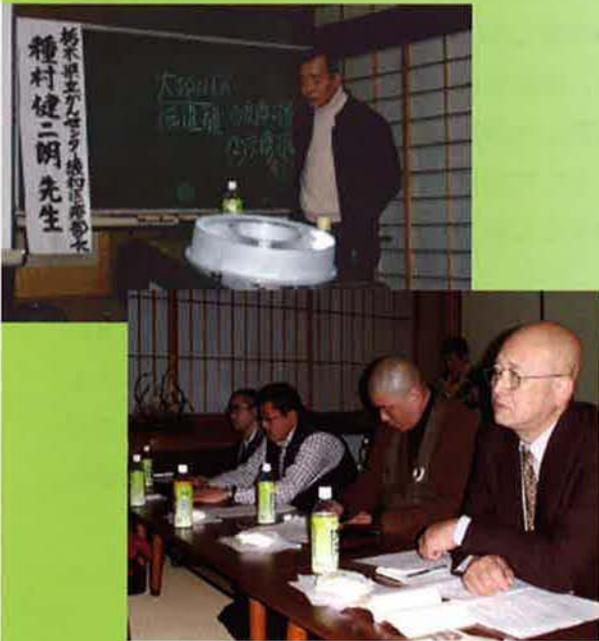
南無大師遍照金剛



どうぎょうにん
同行二人

各種講演会・研修会

専門の医師や学識者、宗教家等を講師にお招きし、病苦に関する各種講演会や研修会を定期的に開いています。



病苦研究会主催の行事は、当会運営委員のお寺で開かれます。仏教というとお葬式や法事などに偏ったイメージもありますが、本来のお寺は、誰にも言えない悩みや苦しみを打ち明けて心を解き放ち、また罪科を懺悔して心を洗い、そしてご本尊さまに祈りを捧げて心が癒される、救いの場なのです。

どうぞお気軽にお出かけ下さい。

病苦研究会にご入会なされませんか？

入会すると...

講演会などの各種行事案内を郵送致します。

入会金：無料

年会費：2,000円

入会のお申し込み

①ご住所・お名前・お電話番号・ご職業を、事務局へお知らせ下さい。（様式自由、郵便・ファックス・メールいずれも可）

※申込用ハガキをご入り用の方は、事務局へご請求下さい。またホームページからもメールでお申し込みいただけます。

②年会費をお振り込み下さい。（2,000円）

郵便振替

00240-9-75238！真言宗病苦研究会】

お問い合わせ先

〒232-0067 横浜市南区弘明寺町267

高野山真言宗 弘明寺内

TEL 045(711)1231 FAX 045(721)4132

E-mail gumyojikannon@mocha.ocn.ne.jp

URL <http://byoku.or.tv/>

真言宗 病苦研究会 入会申込書

フリガナ	
お名前	
ご職業	
生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日生
ご住所	〒 ー
電話番号	
FAX 番号	
メールアドレス	

【お問い合わせ先】

真言宗 病苦研究会

〒232-0067 横浜市南区弘明寺町 267 番地 高野山真言宗 弘明寺内

TEL:045-711-1231 FAX:045-721-4132

e-mail:gumyojikannon@mocha.ocn.ne.jp